



平成 25 年 11 月 6 日

株式会社 日本取引所グループ 株式会社 日本経済新聞社

新指数「JPX 日経インデックス 400」の算出・公表開始について

本年 7 月 30 日に公表いたしましたとおり、株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所(「JPX グループ」)と株式会社日本経済新聞社(「日経」)は、新たな株価指数の共同開発を進めてまいりました。この度、以下のとおり内容を確定し、来年初から算出を開始することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本指数の狙い

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される新しい株価指数を創生します。これにより、日本企業の魅力を内外にアピールするとともに、その持続的な企業価値向上を促し、株式市場の活性化を図ります。

2. 本指数の概要(銘柄選定や算出等に関する詳細は、《算出要領》をご覧ください。)

名称	JPX 日経インデックス 400(JPX-Nikkei Index 400)
	(略称:JPX 日経 400(JPX-Nikkei 400))
構成銘柄数	400 銘柄
対象銘柄	東証上場銘柄(市場第一部、市場第二部、マザーズ、JASDAQ)
銘柄選定及び 銘柄入替え方法	【選定基準】
	以下の手順及び基準に従い、銘柄選定を行います。
	(1) スクリーニング
	① 適格基準によるスクリーニング
	下記のいずれかに該当する場合は銘柄選定の対象としない。

- 上場後3年未満(テクニカル上場を除く)
- ・ 過去 3 期いずれかの期で債務超過
- 過去3期すべての期で営業赤字
- ・ 過去 3 期すべての期で最終赤字
- 整理銘柄等に該当
- ② 市場流動性指標によるスクリーニング

上記を除く全対象銘柄の中から、以下の2項目を勘案し、上位1000銘柄を選定。

- · 直近3年間の売買代金
- 選定基準日時点における時価総額

(2) 定量的な指標によるスコアリング

(1)により選定した 1000 銘柄に対して、以下の各 3 項目にかかる順位に応じたスコアを付与します(1 位:1000 点~1000 位:1 点)。その後、各 3 項目のウェイトを加味した合計点によって総合スコア付けを行います。(ROE と営業利益はスコア付けに際しての取扱いあり)

- 3 年平均 ROE: 40%
- 3 年累積営業利益: 40%
- ・ 選定基準日時点における時価総額:20%

銘柄選定及び 銘柄入替え方法

(3)定性的な要素による加点

(2)のスコア付けの後、以下の3項目を勘案してスコアの加点を行います。 この加点は、(2)の定量的な指標によるスコアリングに対する補完的な位置づけです※。

- ・ 独立した社外取締役の選任(2人以上)
- IFRS 採用(ピュア IFRS を想定)または採用を決定。
- ・ 決算情報英文資料の TDnet(英文資料配信サービス)を通じた開示
- ※ (2)の総合スコアのみによって選定を行った場合との差異が最大でも 10 銘柄程度となるような加点規模です。

(4)構成銘柄の決定

(3)の加点の後、スコアが高い順に400銘柄を選定し、構成銘柄とします。

【バッファルール】

前年度採用銘柄に優先採用ルールを設けます。

【銘柄入替え】

毎年6月最終営業日を選定基準日とし、毎年8月最終営業日に銘柄定期入替えを実施します。

算出方法	浮動株調整時価総額加重型(1.5%キャップ付き)
算出開始予定日	平成 26 年 1 月 6 日(月)
	東京証券取引所の相場報道システムからリアルタイム(1 秒毎)で配信
起算日·基準値	平成 25 年 8 月 30 日・10,000 ポイント

3. 本指数の構成銘柄について

算出開始時点での構成銘柄(平成25年度選定銘柄)は、《別紙1》をご覧ください。

4. 本指数の利用について

本指数を金融商品の組成・売出しや第三者提供等で利用する場合、JPX グループ及び日経とのライセンス契約が必要となります。

指数値の取得やライセンス契約に係るお問合せ先 東京証券取引所 情報サービス部 tminfo@jpx.co.jp

5. 参考情報

本指数の過年度遡及値グラフ等は、《別紙2》をご覧ください。

【お問合わせ】

株式会社 日本取引所グループ 株式会社 日本経済新聞社

広報・IR 部 経営企画室 広報グループ

電話: 03-3666-1361 電話: 03-3270-0251

以 上